



7月の生活目標：学級で考えましょう

古賀 咲良さん ありがとう！

7月4日から2週間、アメリカに住んでいる古賀 咲良さんが志和の祖父宅へ帰国する期間東又小学校で過ごしました。今年は例年より短い滞在でしたが、1年ぶりとは思えないほど自然に「東又の子」として学校生活を送ってくれました。

今日のきらりタイムでは、咲良さんからお別れの言葉があり、終了後には学年ごとに咲良さんに挨拶をしに行く姿が見られました。

咲良さんへインタビュー！

昨日、咲良さんにいろいろ聞いてみました

Q1 東又小学校に久しぶりに来てどうでしたか？

A. みんなが「おかえり」みたいな感じで優しく受け入れてくれて楽しかったうれしかったです。

Q2 この2週間で楽しかったことを3つあげてください。

A. ①クラブ(新聞バックを作った) ②お楽しみ会・料理(野菜炒めやパンケーキを作った) ③初日みんなが盛り上がりかけてうれしかったです。

Q3 アメリカの学校のことを教えてください。

A. カリフォルニア州の「LASDコピントンエレメンタリースクール」に月曜日～金曜日まで通い、「サンフランシスコ日本語補習校」に毎週土曜日に通っています。日本語補習校は、土曜日だけなので1週間分の宿題がです。宿題は土曜日のうちに済ませて、日曜日ゆっくり休みます。日曜日が楽しみです。(エレメンタリースクールの宿題もたくさんあるにも関わらず、日本語補習校の宿題もしっかりやっている咲良さん！たくさん勉強しているんだなあと感心しました)日本語補習校の6年生は、1クラス20人ほどで4クラスあります。

Q4 何か習い事はしていますか？

A. 毎週月曜日体操のジムに通っています。

Q5 日本には、毎年帰ってきますか？

A. 3歳の時から毎年帰ってきています。

Q6 下級生とも話したことがありますか？

A. 掃除の時ついてきてくれたり、すれ違った時手を振ってくれたりしてあいさつしてくれました。

Q7 アメリカの学校も掃除は、ありますか？

A. 掃除はありません。アメリカで日本は掃除がある話をするとう「えー?!」っていうし、日本でアメリカは掃除がない話をするとう「えー?!」と言います。(笑)

日本は、アメリカの人より早く自分でできる力を付けているのでいいと思います。





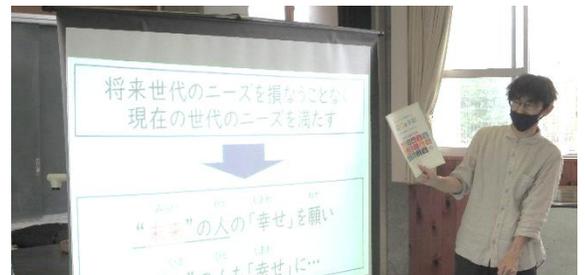
Q8 東又小学校のいいところはどこですか？

A. みんなが堂々と話すところ。自分の良さを知っていて自分らしさを持っている学校でとても素敵です。

咲良さん！東又小学校は日本の母校です。いつでも遊びにきてくださいね。

SDGsって？～2年生～

7月8日NPO法人LIFEの井上さんと高知新聞社読もっか編集部記者の野村さんをお迎えしてSDGsについて学びました。まず井上さんから「SDGsとは何か」「どんなことがSDGsにつながるか」の話をお聞きしました。「今だけハッピーではなくて、未来も今も誰一人とりこぼさない、世界中の人が幸せになってほしいという考え方がSDGsです。」と聞くと「**みんなが幸せにならんといかん！**」と言っていた2年生。頼もしく素晴らしいと思いました。次に「今日できるS



DGs」や「これからやってみようと思うSDGs」を**SDGs日記**に書きました。日常何気なくやっていることがSDGsになることを知り、子ども達は意欲的に書くことができました。日記の他に野村さんから「川が汚れるのはなぜか」についても実演を入れながら教えていただきました。

人のためになることや良いことはやりたいと思っている子ども達なので、ぜひ、家族でも「これもSDGsやね。」と意識しながら過ごしてもらえたら、さらに意欲が高まってくることと思います。夏休みの話題の一つにしてみてください。

日野小学校との交流～5年生～

5年生が担任佐々木先生の母校である滋賀県日野町立日野小学校とリモート交流を行いました。帰省し母校を訪問した際教育実習でお世話になった先生との話で実現したとのこと。東又小学校が5年生12名に対して、日野小学校は3クラス81名全校児童が500名以上の大規模校です。お互い違う環境での子ども達ですので、とても興味津々で話を聞いていました。日野小学校から学級目標やよくする遊び、人気の給食など紹介してもらい、東又小学校は、学校紹介や学級目標などを伝えました。



2学期以降も交流を続ける予定です。遠く離れていてもお互いの文化を知りとても良い交流が始まりました。これからも楽しみにしています。

行事の時だけでは、なかなかゆっくりとお話をする事ができず残念です。このボードがあるときはいつでもふらっと来てください。困っていること楽しいこと嬉しいこと聞いてほしいこと何でも大歓迎です！

